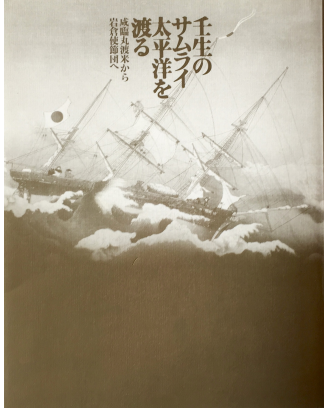

■ 「壬生のサムライ太平洋を渡る」展図録 /

齊藤（森田）留蔵は壬生藩士で、咸臨丸の太平洋横断に木村摂津守の従者として乗り組んだ。壬生町立歴史民俗資料館（栃木県壬生町）では2004年、「壬生のサムライ太平洋を渡る 咸臨丸渡米から岩倉使節団へ」と題する展覧会を開催し、齊藤留蔵の渡米の足跡をたどった。



展示図録には、長年所在が不明であった留蔵の航米記「亜行新書」自筆本の発見の経緯や、全文の翻刻が、多数の図版とともに収録されている（中野正人編）

図録表紙

また『壬生町立歴史民俗資料館年報』（平成15年度）にも中野正人「壬生藩士・齊藤留蔵の航米記〈亜行新書〉について」が掲載されている。
